

活動報告 2024年2月号



能登半島地震関連

1月1日に発生した能登半島地震に対応し、1月6日～8日、災害緊急対応支援チーム（ERST）に同行して被災地の状況を視察しました。また、1月5日より能登地震災害緊急支援募金の受付を開始し、名古屋教区金沢教会に設置された「カリタスのサポートセンター」と連携しながら被災地での支援活動を実施していきます。



被災した輪島教会



輪島市の道路の土砂災害



聖母幼稚園の先生による被災状況報告

援助金交付先一覧 (2024年1月1日～31日)

■海外援助

カリタスエチオピア

紛争及び干ばつ被害を受けた国内避難民及び受入れコミュニティ支援 **1,625,700円**

ティグライ州の政府軍と連邦政府軍の交戦により多くの国内避難民がうまれています。加えてこの地域は恒常的に干ばつの被害を受けやすく、主食穀物・家畜飼料の不作と水不足が地域住民、脆弱な国内避難民に大きな影響を与えています。カリタスは影響の大きい2教区の中でも特に脆弱な住民を対象に、次期作付けに必要な現金給付を行うとともに、水と衛生に関する支援を実施しています。



干ばつ後に修繕された井戸
©CARITAS SWITZERLAND



干ばつによる不作
©CARITAS SWITZERLAND

会議関係

カリタスジャパン援助部会 (1月19日)

能登半島地震被災地の視察報告と今後の支援活動についての情報を共有しました。援助案件はタンザニア、コンゴ民主共和国からの申請について審議し、2件とも継続審議となりました。また、新型コロナウイルス緊急支援募金の受付を1月末で終了することが決まりました。

カリタスジャパン教区担当者実行委員会 (1月23日)

3月6日(水)に開催されるカリタスジャパン(臨時)全国教区担当者会議の議事内容、スケジュール、役割分担について確認したほか、能登半島地震についての現状報告および国際カリタスキャンペーン「トゥギャザー・ウィー」最終年にあたる閉幕ミサについて話し合いました。

カリタスジャパン啓発部会(1月24日)

能登半島地震に係る視察報告と支援活動、募金状況について共有しました。年初にあたり、戦略活動計画2024-2027アクションプランにおける啓発部会活動内容や方向性、2024年の活動予定等を確認しました。

カリタスジャパン事務局会議(1月26日)

募金状況および能登地震災害支援活動の報告等のほか、2月28日に行われるカリタスジャパン委員会の議事内容について協議しました。議事内容となる2024年度年間活動計画・予定、2023年度決算、組織改編について話し合いました。

2024年1月1日～31日 献金額(円)

部門	金額
CJ 運営寄付	505,000
本年四旬節	8,333
国内援助	694,568
海外援助	3,954,973
クリスマス募金	2,239,206
能登地震	39,102,726
ウクライナ人道支援	3,215,498
トルコ地震	728,942
ガザ人道支援	5,755,207
マンスリーサポーター	692,500
総計	56,896,953

新型コロナ緊急募金受付は2024年1月末日を以て終了しております。